

「いあいさつ」

当院は、一九八二年（昭和五七年）一月に上伊那地域の透析患者様に「通院透析の確保と社会復帰を保障し、基幹病院との協力体制を図り質の良い透析医療を提供する」という目的で二年の準備期間を経て開設に至りました。

今回、開設三十周年を迎え記念誌として「泣いて笑ってみんなで癒会第三集」が発刊される事になり大変うれしく思います。

日々の看護実践に取り組む中で「医療の現場にユーモアを！」と考え、二〇〇六年に一部のスタッフで発足した「川柳同好会」は、スタッフ、患者様、更にご家族へと広がり、その内容も川柳、四季彩色の豊かなカレンダー、フラワーアレンジメント、絵画等、多種多彩となり、年を重ねる度に充実されてきました。

その評価として、二〇〇九年に開催された第二十回日本サイコネフロロジー研究会で